

阿部善二郎 あべ じゆうじろう 國文學者、俳人。明治四十二(一九〇九)年六月十六日東京生れ、昭和四十五年十一月二十一日歿(一九九一七〇)。昭和八年東京帝國大學文學部國文學科卒。海軍教授を経て、明治大學教授。俳句は河東碧梧桐最晩年の門下。筆名阿部木實男、蛙邊木實男。

著書『日本文學の諸相』(合著・日本文學懇話會、昭和十七年八月二十日成武堂)、『旅と日本文學』(合著・井本農一編著、昭和十九年四月二十日成武堂)、『たけくらげと樋口一葉』(昭和二十一年十一月一日學友社「文學教室」)、『芭蕉の一生とその作詔』(昭和二十二年七月十五日ナツメ社「ナツメ新書」)等。